

各位

2026年6月18日

タツタ電線株式会社

JAXA 宇宙探査イノベーションハブとの共同研究に採択

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙探査イノベーションハブの第13回研究提案募集において、タツタ電線株式会社(本社:大阪府東大阪市、代表取締役:飯田一彦、以下「当社」)を含むグループの提案が採択されました。

本研究では、AI(人工知能)を活用し、従来よりも短時間で高性能な電波吸収体の開発を目指します。

5G通信や宇宙探査の進展に伴い、電波同士の干渉を防ぐ技術の重要性が高まっています。しかし、従来の材料開発では、試作と評価を繰り返す必要があり、開発に時間とコストがかかることが課題でした。

本研究では、東北大学、北越コーポレーション株式会社、JAXAと連携し、AIとデータ解析を活用した新しい材料開発手法を確立します。これにより、軽量・薄型で高性能な電波吸収体の実現を目指します。

本電波吸収体は、5G通信、ワイヤレス給電、衛星通信や宇宙機器など幅広い分野での活用が期待されており、通信や送電の安定化や信頼性向上に貢献します。

当社は、電磁波シールドフィルムでの市場実績を活かし、本研究成果の社会実装化を目指すと共に、電波同士の干渉による電子機器の誤作動という社会的な課題に対して解決策を提案してまいります。

以上